

国際教養教育院提供 全学共通教養教育科目 / 全学年対象・4単位

Mid-college "Be Strong" Program

in Washington, D.C.



世界政治にも影響ある

ワシントンにて研修を行います!

国際的な教養の修得あるいは実践的な場で英語運用能力を積極的に活かしたい方を対象としたプログラムです。グローバルリーダーが集まるワシントンD.C.で実際にあらゆる境界を越えて働く人々に出会い、真のグローバルリーダーシップとは何かを探ります。

プログラム説明会

【日時】 4/3(水) | 12:30-13:00

【会場】 弘風館 K35教室

※説明会・選考の詳細については、大学HPをご確認ください。

<https://www.doshisha.ac.jp/international/organization/fieldwork.html>



2024年 8月20日～29日

10日間

事前講義

グローバル社会が直面する課題や訪問先に関する授業を受ける

現地フィールドワーク

政府関係機関、国際機関、民間団体、企業などを訪問し、特定の課題について議論する

事後講義

事前講義及び現地フィールドワークを通じたレポートの作成、報告会を実施



【お問い合わせ】 国際教養教育院事務室 Tel: 075-251-3240 E-mail: ji-nbn@mail.doshisha.ac.jp



Mid-college "Be Strong" Program in Washington, D.C.

2024年8月20日(火)～29日(木)10日間

		予 定	食事・宿泊地
1	8/20 (火)	伊丹空港集合 羽田空港を経由してワシントンへ 到着⇒専用車にてホテルへ	朝: - 昼: ○機内 夕: - (ワシントン泊)
2	8/21 (水)	・世界銀行 貧困削減と持続的成長の実現に向けて、途上国政府に対し融資、技術協力、政策助言を提供する 国際開発金融機関の世界銀行を訪問し、活動についてお話を伺います。 ・日本大使館 ・DuPont Circle	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
3	8/22 (木)	・国立アフリカ系アメリカ人歴史博物館 ・国立アメリカ歴史博物館 ・ユニオンステーション	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
4	8/23 (金)	・国立アメリカ・インディアン博物館 ・連邦議会議事堂見学 ・米国最高裁判所見学	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
5	8/24 (土)	自由研修	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
6	8/25 (日)	自由研修	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
7	8/26 (月)	・企業訪問 ・市内レストランにて、同志社卒業生との夕食交流会	朝: ○ 昼: - 夕: ○ (ワシントン泊)
8	8/27 (火)	・ワシントン大聖堂 ・ワシントン近郊の大学訪問(予定) キャンパスツアー・現地大学生との交流	朝: ○ 昼: - 夕: - (ワシントン泊)
9	8/28 (水)	ワシントンDC発	朝: - 昼: - 夕: ○機内 (機中泊)
10	8/29 (木)	帰国	朝: ○機内 昼: - 夕: -

※視察先移動には専用車または、地下鉄など公共交通機関を利用します。
※現地訪問先の訪問日時は、現地都合により日時変更になる場合があります。

研修費用 (予定)

1名あたり 約550,000円～610,000円程度

- ※参加人数により変更する場合があります。
- ※研修費用は変動する可能性があります。
- ※宿泊は3名一室です。

プログラム修了時には、5万円の奨学金が給付されます。

費用に含まれるもの

ワシントン往復航空運賃、コーディネート費用、宿泊費、滞在中の移動、ガイド、研修実施費用、各訪問先の移動費、各訪問先への謝礼、各訪問先での研修費用、行程表記載の食事

費用に含まれないもの

日本国内移動費、海外旅行者保険料、日本と海外の空港税、燃料サーチャージ、電子渡航認証ESTA登録費用、プログラム期間中の傷害・疫病に関する医療費・電話代・ルームサービス・洗濯代などの個人的費用

登録にあたっての留意事項

- 1. 当科目の開講年度・学期は「2024年度春学期」ですが、成績の付与は、2024年度秋学期成績通知日です。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができません。再修生で登録を希望する人は、出願時に所属学部にご相談してください。
- 2. 春学期中の事前授業(木曜6・7講時_今出川校地)と事後授業(9/12(木)3・4講時_今出川校地)には必ず出席してください。登録エラーが生じる他の授業は登録できません。
- 3. 現地研修期間が重複する他の授業を同時に登録することはできません。出願時の併願や、本科目合格後に出願することもできません。
- 4. 科目登録後のキャンセルは基本的に認めません。参加について十分に考慮し、必ず保護者の承諾を得てから出願してください。参加決定後にキャンセルをされた場合、費用の払い戻しは行われません。(費用納入前であっても、キャンセルに伴う費用は受講者負担となります)。
- 5. 合格者が最少催行人数に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。また、参加者決定後、キャンセルにより参加者が最少催行人数を下回り、プログラムの開催が不可能となった場合も同様です。
- 6. 参加費用の納入は数回に分けて行います。具体的な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡いたします。なお、参加決定後に発生する渡航準備に関わる費用については、手配を進めた時点で実費をご負担いただきます。
- 7. プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される感染症危険情報および危険情報「レベル 2: 不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合や入国後もしくは帰国後に隔離措置がとられる場合、プログラムが中止となることがあります。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。なお、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ
<<https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html>>
- 8. 世界情勢や為替レート、またスケジュールや参加人数の変更、航空運賃の高騰などさまざまな要因により、現地研修費用が変動する可能性があります。事情により金額不足が生じた場合は不足分を追加徴収します。
- 9. 現地研修の出発・帰国に関しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。
- 10. 参加にあたっては、研修先機関および本学の定める誓約事項を厳守してください。

今後のスケジュール

大学HP「海外FW科目」



	詳細	日時・期間
出願	MS Forms ※出願書類は大学HP 「海外FW科目」 よりダウンロード	4月4日(木)9時 ～ 4月15日(月)15時
選考日時連絡	同志社大学メール アドレス宛に通知	4月17日(水)
選考	日本語・英語に よる面接 ※学生と教員1対1の個人面接	4月19日(金) 4月22日(月)
選考結果発表	同志社大学メール アドレス宛に通知	4月26日(金)
科目登録	大学による 登録	4月末
事前・事後 授業	RY419	5月9日(木)6講時 5月16日(木)6講時 5月23日(木)6.7講時 5月30日(木)6講時 6月6日(木)6講時 6月13日(木)6.7講時 6月20日(木)6講時 6月27日(木)6.7講時 7月4日(木)6講時 7月11日(木)6講時 (現地研修) 9月12日(木)3.4講時

説明会参加者アンケート

右のQUコードからアンケートへのご協力をお願いいたします。

2024年度海外フィールドワーク科目Mid-college "Be Strong" Program説明会参加者アンケート

